



# 月刊 千葉労働

**年休入らず公休呼出し当り前**

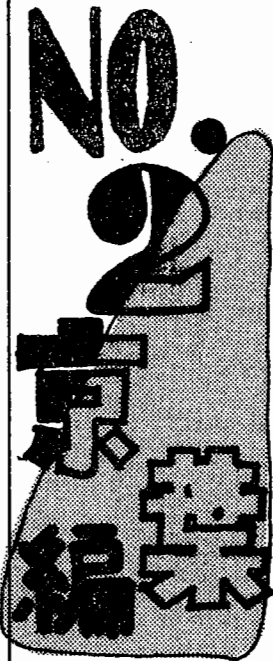
● 京葉運輸区は、土曜・休日臨時列車が多く特に休日は、年休ゼロで公休呼び出しをしなれば業務が回らないような状態がずっと続いている。また、行路も平日のものしか提案されていないが、土・休は大幅に変わるのでは、土・休ダイヤも出してもらわなければ検討のしようがない。

**三・四時持切り行路の解消を**

● 長時間の持ちきり行路が多い。三時から四時間持ちきりとなる行路が数多くあるが、段下げにするなど解消してほしい。例えば、  
\* B四 一六六Y〜一四六一Y  
\* B九 一五M〜二〇M  
\* B一六 六七M〜七二M  
\* B一八 一六六Y〜一八六三A  
\* B二一 一七二Y〜二〇一〇Y  
\* B二三 一六一六Y〜一七一六Y

**乗務員の仕事をわかっていない**

● B一〜四という、早朝四時〜五時出勤の行路が、全て拘束一〇時間の長大行路になっている。しかも、B四などは、東京四丁で乗務キロも三〜四kmと、泊り勤務並みだ。  
また、B二一〜二三は、朝三時すぎには起床しなければならぬ泊り勤務だが、明けの行路が、あまりに長すぎる。最も早朝出勤の行路や最も早朝起床の行路を重くするなど、一体何を考えているのか！乗務員の仕事をすることを何も判っていない証拠だ。



## 運 転

**まだ食事や睡眠を時間とれない**

● 食事時間は、現在のような非常識なやり方は多少改善されたが、それでも、B十一の夕食、B十四の夕食、B二〇の朝食など、食事のとれない行路がまだある。  
B二三、B二六などは睡眠時間もまともにとつていない。

**一分遅れただけで**

● 東京行きの上り列車は、八丁堀駅でわずか一分ほど遅れただけで抑止し、東京折り返しの列車を先に出されてしまう。東京駅の取り扱いに問題がある。

## 職場の声 怒りの声!

12・14改  
阻止に向けて

**休養室はポロポロ!!**

● この間ずっと要求していることだが、蘇我駅の乗務員詰め所を拡張してほしい。無理ならば新設するべきだ。また、蘇我駅の休養室新設しなければポロポロだ。  
さらに、新浦安駅、電車区西方にトイレを設置してほしい。

## 営 業

**明け・特休・公休続く交番を!!**

● 交番順序は、B十五とB二二の泊り行路を特休の前に持つてきて、明け・特休・公休と続くようにしてほしい。

**トイレのない車両問題あり**

● 二〇五系列車による延長運転が拡大され、今度は上総湊まで行くことになるがトイレもついていない車両で、どんどん延長運転するのは、乗客対策から言っても問題がある。

**冗談じゃない、店舗の外注・出向!!**

● 今度のダイヤ改で、店舗が一部外注されるが今後の展望はどうなっているのか。かつてに配転しておいて、今度は外注・出向など冗談じゃない。

**日曜は超勤前提?!**

● 直営店関係では、日曜の出面が一人体制にされるなど、出面が減らされるが、日曜に商品の入荷がある駅など対応できない。とくに検見川浜は、提案された勤務では、日曜は、超勤前提となってしまう。  
また、蘇我店については、確実に利用客が増えている状況であり、最低現在の体制が確保されなければさばききれない。

**日曜は前夜?!**

● 前回の再配転のときに、当局のミスで、通勤できないような遠隔地の者を配置してしまったが、新習志野など、日曜の出面が一人になることで、翌日が早番となった場合、前夜せざるを得なくなる。塩漬けを止めて、直ちに運転に返せ!